

第 08 回全日本女子ユース(U-15)フットサル大会長野県大会  
実施要項

1. 名称：第 08 回全日本女子ユース(U-15)フットサル大会長野県大会
2. 主催：公益財団日本サッカー協会，一般社団法人長野県サッカー協会
3. 主管：長野県フットサル連盟
4. 協賛：
5. 期日：2017 年 10 月 14 日(土)～15 日(日)
6. 会場：上松町社会体育館(木曽郡上松町小川 1706)
7. 表彰：  
優勝チームを表彰する。また，優勝チームは 11 月 25 日～26 日富山県滑川総合体育センターにて開催される同北信越大会への出場権利を与え，その義務を得るものとする。
8. 参加資格：
  - (1) フットサルチームの場合
    - ① 公益財団法人日本サッカー協会（以下日本サッカー協会とする）に「フットサル 3 種」または「フットサル 4 種」の種別で加盟登録したチームであること。一つの加盟登録チームから複数のチームで参加できる。日本サッカー協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては，同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を，移籍手続きなしに参加させることができる。
    - ② 前項のチームに所属する 2002 年 4 月 2 日以降に生まれた女子選手であること。
    - ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
    - ④ 主体となるチームの選手数が 12 名未満の場合，複数チームによる「合同チーム」の大会参加を，以下の条件により認める。
      - I. 主体となるチームおよびその選手は，それぞれ上記①，②を満たしていること。
      - II. 合同するチームの選手は，2002 年 4 月 2 日以降に生まれた女子選手で，日本サッカー協会に登録されていること。なお，選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。サッカーチームに所属する選手の合同も認める。
      - III. 極端な勝利目的の為の合同チームではないこと。
      - IV. 合同チームとしての参加を当該都道府県サッカー協会フットサル委員長が別途了承すること。
      - V. 大会参加申込みの手続きは，それぞれのチームの代表者が協議の上，主体となるチームが行う。

(2) サッカーチームの場合

- ① 日本サッカー協会に「3種」、「4種」または「女子」の種別で加盟登録したチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。日本サッカー協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
  - ② 前項のチームに所属する 2002 年 4 月 2 日以降に生まれた女子選手であること。
  - ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
  - ④ 主体となるチームの選手数が 12 名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める
    - I. 主体となるチームおよびその選手は、それぞれ上記①、②を満たしていること。
    - II. 合同するチームの選手は、2002 年 4 月 2 日以降に生まれた女子選手で、日本サッカー協会に登録されていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。フットサルチームに所属する選手の合同も認める。
    - III. 極端な勝利目的の為の合同チームではないこと。
    - IV. 合同チームとしての参加を当該都道府県サッカー協会フットサル委員長が別途了承すること。
    - V. 大会参加申込みの手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行う。
- (3) 選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
- (4) 役員は、複数のチームで参加できない。

9. 参加予定チーム数：6 チーム

ただし、予定チーム数に達しない場合等は、下記に記載する競技形式を変更する場合がある。

## 10. 競技形式：

## (1) 予選ラウンド

大会主管元にて事前に抽選した対戦カードをもとに、6チームをAとBの2つのグループに分けてリーグ戦を行い、各グループ上位2チームが決勝ラウンドに進出する。グループ内の順位は勝点合計の多いチームを上位とし、勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
  - ・ 警告1回 1ポイント
  - ・ 警告2回による退場1回 3ポイント
  - ・ 退場1回 3ポイント
  - ・ 警告1回に続く退場1回 4ポイント
- ⑦ 抽選

## (2) 決勝ラウンド

4チームによるノックアウト方式で行う。なお、準決勝敗者同士による3位決定戦は、決勝戦の前に行う。決勝ラウンドの対戦は以下とする。

第1試合(準決勝第1試合)：予選ラウンドAグループ1位と予選ラウンドBグループ2位

第2試合(準決勝第2試合)：予選ラウンドBグループ1位と予選ラウンドAグループ2位

第3試合(3位決定戦)：第1試合敗者と第2試合敗者

第4試合(決勝戦)：第1試合勝者と第2試合勝者

11. 競技会規定：

大会実施年度の日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を別に定める。

- ① ピッチサイズ：原則として 36m×18m
- ② 使用球：大会主管元にて用意したフットサル用ボール
- ③ 競技者の数：  
競技者の数：5名、交代要員の数：7名以内  
ベンチに入ることができる人数：10名以内(交代要員7名、役員3名)  
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内
- ④ 競技者の用具：
  - ・ シューズ：靴底は接地面が紺色もしくは白色のフットサル用シューズのみ使用可能とする(スパイクシューズおよび接地面が着色されたものは使用不可)。
  - ・ すね当て：必ず着用のこと。また、試合中はストッキング等により完全に覆われていること。試合前の用具確認時、ストッキング等で完全に覆うことが不可の場合、その選手は試合に出場できない場合がある。
- ⑤ 装身具：材質を問わず全ての装身具の着用は許可しない。
- ⑥ 試合時間：  
決勝戦のみ 20 分間(前後半各 10 分)のプレーイングタイムとする。他の試合は 16 分間(前後半各 8 分間)のプレーイングタイムとする。
- ⑦ 規定時間内で勝敗が決しない場合の勝者を決定する方法  
予選ラウンド：引分け  
決勝ラウンド：6 分間(前後半各 3 分間)の延長戦を行い、決しない場合は PK 方式により勝者を決定する。
- ⑧ インターバル：  
ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)は 7 分間とする。延長戦に入る前のインターバルは 5 分とする。PK 方式に入る前のインターバルは 1 分とする。
- ⑨ 警告、退場(退席)：
  - ・ 本大会期間中に警告を 2 回受けた選手および交代要員は、次の 1 試合に出場できない。
  - ・ 本大会期間中に退場を命じられた選手および交代要員は、次の 1 試合に出場できず以降の処置については、本大会主管元にて決定する。
  - ・ 本大会期間中に退席を命じられた役員等は、その処置について本大会主管元にて決定する。

## 12. 参加申込み：

- ① 参加希望チームは、日本サッカー協会によるチーム登録を完了していなければならず、チーム登録情報として「チーム情報」と「選手情報」を申込み時に提出すること。
- ② 参加申込書に必要事項を記載すること。なお、記載し得る選手および役員は、チームへ登録済みであり、その上限は選手 20 名、役員 6 名とする。外国籍の選手は指定欄に○印で表現すること。
- ③ チーム登録情報、参加申込書を大会主管元担当者宛てにメールで申し込むこと。申込み締め切りは **2017 年 10 月 06 日(金)**とする。
- ④ 大会主管元にて上述した参加申込書を受理後、[プライバシーポリシー同意書]をメールにて返信するので、自署済みのものを大会当日持参のこと。
- ⑤ 必要に応じて[ユニフォーム広告掲出届出書]を用意し、大会当日、日本サッカー協会理事会の承認証も持参すること。
- ⑥ 参加費を下記口座へ参加費を入金すること。  
入金締め切りは **2017 年 10 月 06 日(金)**とする。

八十二銀行東和田支店 (店番号 221)

普通口座 4 7 2 8 4 0 長野県フットサル連盟

以上で本大会の参加申込み処理は完了となる。

なお、入金後、チーム都合で大会出場をキャンセルした場合、参加費の返金が行わない。

また、指定期日までに入金が無い場合、上述した参加申込書を受領しても、キャンセル待ちのチームに参加権利を移譲するので注意すること。

- ⑦ 上記参加申込み処理後に、登録選手の追加変更や役員の追加変更は不可とする。

- ⑧ 大会主管元担当者：

長野県フットサル連盟 井上 茂

連絡先 090-1047-4326

メールアドレス inokouchi@ag.kiso.ne.jp

13. ユニフォーム :

- ① ユニフォーム(シャツ, ショーツ, ストッキング)は, 正のほかに副として正と色彩が異なり, 容易に判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し, 各試合に必ず携行すること(フィールドプレイヤー, ゴールキーパーとも)。
- ② チームのユニフォームのうちシャツの色彩は, 審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
- ③ シャツの前面および背面には, 本大会参加申込書に登録した選手番号を付けること。パンツの番号については付いていることが望ましいが, シャツの番号と異なる番号を付けることは許可しない(番号を付ける場合はシャツ, パンツとも同じ番号にすること)。
- ④ 選手番号については 1 から99までの整数とし, 必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- ⑤ ユニフォームの色, 選手番号の参加申込み処理完了以降の変更は認めない。
- ⑥ ユニフォームへの広告表示については, 日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし, ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担すること。[ユニフォーム広告掲出届出書]は大会期間中携行すること。
- ⑦ シャツの下に着用するアンダーウェアは, シャツの袖の主たる色と同色のものだけを許可する。また, パンツの下に着用するアンダーショーツは, ショーツの主たる色と同色のものだけを許可する。ゴールキーパーは長いトラウザーをはくことができるが, 事前にその色が登録されていることを条件とする。タイツの着用に関しては, タイツはアンダーショーツと同義ととらえる。
- ⑧ 交代要員がベンチ内で着用するビブスについて, 登録したユニフォームの色と異なる色彩を用意(登録したユニフォームと異なる色彩を2種類が望ましい), 携行する。
- ⑨ その他の事項については日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。

14. 参加費 :

各チーム¥12,000-とする。なお, サッカー登録のチームが参加を希望した場合, 別途¥2,000-の連盟登録料を徴収する。

15. 経費 : 各チームの経費は各チームの負担とする

16. 組合せ : 大会主管元による抽選とする。

17. 代表者会議 : 大会当日の 9 : 30 より, 大会会場にて行う。詳細は別途連絡する。

18. 傷害補償：参加チームはチームの責任において傷害保険(物損対応込み)に加入すること。

19. その他：

- ① 参加選手および役員の申込み処理後の変更を認めない。参加申込み処理において質問などがある場合は、後述した 20.問合わせ先に確認すること。
- ② 大会スケジュールを事前に確認し、遅延なく大会運営に協力する事。
- ③ 本大会は参加チームに帯同した審判員(有資格者)が審判を行う。また、記録およびボールパーソンはチームに割り当てる。仮に審判員の帯同が不可なチームが参加を希望した際、参加申込み時にその旨を伝え、割り当てられた試合につき主審および第 2 審判は¥2,000-を第 3 審判およびタイムキーパーは¥1,000-のレフェリーフィーを支払い、主管元に派遣依頼を行うこと。また、記録およびボールパーソンの派遣は行わない。
- ④ 各チームの登録選手は、日本サッカー協会発行の電子登録証の写し(写真を貼付したもの)または選手証(写真が貼付されたもの)を試合会場に持参すること。不携帯の場合は当該試合への出場を認めない場合がある。
- ⑤ MCM は行わない。ただし、代表者会議終了直後、割り当てられたレフェリーチームと両チーム代表者が同席する会議体を行い、試合ごとに着用するユニフォームおよび交代要員が着用するビブスを決定する。
- ⑥ 大会期間中、参加する選手は必ず保険証または保険証のコピーを持参すること。
- ⑦ 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは 0 対 5 またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- ⑧ 本大会申込み処理完了後、チーム事情などの理由により、大会参加が困難になり参加不可能となったチームは、次年度以降の本大会への参加申込みを認めない場合がある。
- ⑨ 飲水に関しては、ベンチ内のシート上でスクイーズボトル等に充填された水のみを許可する。
- ⑩ パワープレー要員が着用するシャツは、登録されたゴールキーパーのシャツのみ許可する。

20. 問合わせ先：

長野県フットサル連盟 大会実行委員会 U15 女子担当 井上 茂

Tel: 090-1047-4326

以上